

栄光のウィーンが誇るトップ奏者集結！
 上質な交響楽と優雅なひととき
 初来日公演決定！！

巨匠レオポルド・ハーガー指揮で贈る
 クラシック音楽のデリカテッセン！

どこかで聴いたあの名曲！
 「フィガロの結婚」序曲
 皇帝円舞曲
 「仮面舞踏会」
 ほか！

指揮者自身による解説つき！
 ナビゲーター：高島 勳（オペラ演出家）



Concerto Classic Wien conducted by Leopold Hager

ウィーン・コンチェルト クラシック・オーケストラ

Concerto Classic Wien

指揮／レオポルド・ハーガー 演奏／ウィーン・コンチェルト・クラシック・オーケストラ

2010
9/20 (月・祝)PM2:00開演 愛知県芸術劇場コンサートホール

主 催：中京テレビ放送
 後 援：オーストリア大使館
 S ¥7,800 A ¥6,500 B ¥5,000 C ¥4,000 学生 ¥2,500 (税込)

お問合せ
 お申込み **中京テレビ事業 ☎052-957-3333**

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTVビル6F(月～金 AM9:30～PM5:30/土・日・祝日休業)

希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を
 明記の上、中京テレビ事業「学生券」席までお申込み下さい。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか
 否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

※未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。 ※プログラム内容等変更される場合がございます。予めご了承下さい。

★ WEBでも受付! ★

中京テレビ事業 検索

<http://cte.jp>

チケット
 発売所

チケットぴあ(Pコード:108-491) 0570-02-9999

愛知芸術文化センター PG 052-972-0430

ローソンチケット(Lコード:43665) 0570-084-004

イープラス eplus.jp

栄プレチケ92(旧三越PG)、中日SC他、有名プレイガイド



Concerto Classic Wien conducted by Leopold Hager

ウィーン・コンチェルト・クラシック・オーケストラ

「どこかで聴いたことがある！」

曲目だけ見てもわからないけれど、きっとどこかで聴いたことがあると思うような、親しみのある名曲の数々を一流の演奏でお贈りする。

ウィーン古典派演奏の世界的指揮者レオポルト・ハーガーと、音楽の都ウィーンが誇る
ウィーン・フィル、ウィーン響、フォルクスオーパー・オーケストラ、ウィーン放送響などのトップ奏者たちで結成された
「ウィーン・コンチェルト・クラシック・オーケストラ」。

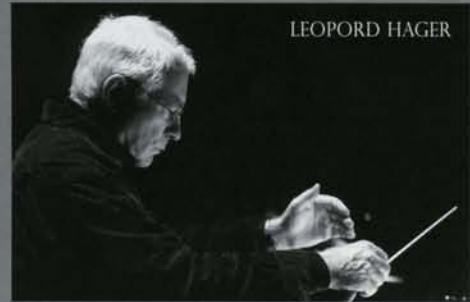
その彼らが演奏するのは、フレンチのフルコースではなく、いつも食卓にあるような親しみやすい食材を集めた、デリカテッセンのようなプログラムだ。
クラシックファンでもクラシック初心者の方でも楽しんで、日本にいながら「ウィーン」を思う存分満喫できるようにと、マエストロが自ら曲を厳選し、
作品の背景や作曲家についてもご紹介する。美味しいとこどりの心に贅沢なコンサートにぜひ、足を運んでみて!

ウィーン古典派の世界的指揮者レオポルト・ハーガー

1935年オーストリア・ザルツブルク生まれ。ウィーン古典派の解釈によって国際的に定評がある。ザルツブルク・モーツァルトウム大学にて、指揮、オルガン、ピアノ、ハーブシコード、作曲を学ぶ。マインツ、リンツ、ケルンを経て、フライブルク歌劇場の総監督に就任、その後ザルツブルク・モーツァルトウム管弦楽団の首席指揮者を務める。

1976年10月にニューヨーク・メトロポリタン歌劇場にデビューし、「フィガロの結婚」を指揮。1996年までルクセンブルク放送交響楽団(現ルクセンブルク・フィルハーモニー管弦楽団)の首席指揮者の任に就く。2005年から2008年まで、ウィーン・フォルクスオーパーの音楽監督を務める。フォルクスオーパーでは、新演出の(ソフィーの選択)(ベルリン・ドイツ・オペラとの共同制作)や(魔笛)(トゥーランドット)(魔弾の射手)(椿姫)(ホフマン物語)(フィガロの結婚)(ニルンベルクのマイスター・ジנגラー)などを指揮。2008年には、ウィーン・フォルクスオーパーの日本公演に出演。バイエルン州立歌劇場、ドレスデン・ゼンパーオーパー、メトロポリタン歌劇場、シカゴ・リリック・オペラ、コヴェント・ガーデン王立劇場、ブエノスアイレス・コロソ劇場、パリ・オペラ座(バステューユ)、ウィーン国立歌劇場など世界中の多くの主要な歌劇場に出演を重ねている。主な出演は、ベルリン・ドイツ・オペラでの(ばらの騎士)(2007/2008シーズンのオープニング・プレミエ)と(エ

レクトラ)、そして演奏される機会の少ないヴィットリオ・ニェッキの(カサンドラ)、リヨン・オペラ座での(フィデリオ)、プラハ国立歌劇場での(ドン・ジョヴァンニ)などがある。エジンバラ音楽祭では、R. シュトラウスの(カプリッチョ)を、ソイレ・インコスキ(ソプラノ)と、アンネ・ソフィー・フォン・オッター(メゾ・ソプラノ)とともに上演。また、コンサート形式にて、モーツァルト(イダメネオ)と、ワーグナー(トリスタンとイゾルデ)(第2幕)を、ルクセンブルクで演奏し、好評を博す。ライブツィビ歌劇場の2008/2009シーズン・オープニング・プレミエとして、新演出のワーグナー(さまよえるオランダ人)を指揮。ドレスデン・シュターツカペレ、バンベルク響、ゲヴァントハウス管、北ドイツ放送、ミュンヘン・フィルハーモニック管、ウィーン響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、チェコ・フィルハーモニー、ローマ聖チェチーリア管、パリ管弦楽団等、欧米の主要なオーケストラのコンサートツアーに多数出演している。



LEOPOLD HAGER

【マエストロ厳選】

フィギュアスケートから、映画やコーヒーのCMなどで使用された馴染みある名曲の数々。

【演奏曲目予定】 *曲目は変更になる場合もございます。ご了承下さい。

- モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」序曲
- ビゼー 交響曲八長調 第4楽章
- プロコフィエフ「古典」交響曲 第4楽章
- メンデルスゾーン 交響曲第4番「イタリア」第1楽章
- シューベルト 交響曲第5番 第1楽章
- ブラームス 交響曲第3番へ長調 第3楽章
- J.シュトラウスⅡ世 皇帝円舞曲
ポルカ「雷鳴と稲妻」「トリッチ・トラッチ・ポルカ」「無窮動曲」
- チャイコフスキー 交響曲第6番「悲愴」第2楽章
- ハチャトゥリアン 「仮面舞踏会」ワルツ
「スパルタクス」テーマ
- ドヴォルザーク 弦楽セレナーデ 第2楽章 テンポ・ディ・ヴァルス
- ベートーヴェン 交響曲第2番 二長調 第4楽章
- ヨーゼフ・シュトラウス 「憂いもなく」「おしゃべりなかわいい口」
- プロコフィエフ 「古典」交響曲 第3楽章「ガボット」
- D. ミヨー シネマ・ファンタジー「屋根の上の牡牛」
- ハイドン 交響曲 第101番 二長調「時計」第4楽章 ほか

レオポルト・ハーガーの生の声をお届け!



高島 勳 [ナビゲーター・通訳]

1952年長野県生まれ。ミュンヘン大学を経てウィーン大学演劇学科卒。五島記念文化財団第2回オペラ新人賞、94年日生劇場「魔弾の射手」によりオペラ演出デビュー。今までにNHK交響楽団「火刑台上のジャンヌ・ダルク」読売日本交響楽団創立40周年記念「バルジファル」、影の国といった芸術劇場「トゥーランドット」など数多くの作品を演出している。

トップ奏者集結! (来日予定メンバー 2010年4月現在)

- ウィーン・フィル ヴォルフガング・ギュルトラー (Cb.)
- ウィーン国立歌劇場管 シュテファン・ノイバウアー (Cl.)
- マティアス・ホーネック (Vi.) トーマス・キューブルベック (Vi.)
- フォルクスオーパー響 ヨゼフ・ライフ (Hr.) ミハエル・ツォットウル (Fg.)
- ミハエル・シュヴァイクホーファー (Tp.) ヨゼフ・ヴェイヴォダ (Tp.)
- ウィーン響 エツラ・コンカ (Vi.) ビルギッド・フルッフ (Fl.)
- ウィーン・トーンキエンストラ管 スザンネ・マセッティ (Vi.)
- ウィーン放送響 ミハエル・スニーマン (Vi.) スティーヴン・モーラ (Vi.)
- ヨハネス・プレーゲル (Vi.) トーマス・ブンバル (Vla.)
- ブルックナー管 アンネリーゼ・フックスルーガー (Fl.) ほか